

佐賀植物友の会【第 655 回：一泊観察会】 ヤッコソウ観察会参加申し込み案内

時期的に花は少ないですが、瀬の本高原や久住はちょうど紅葉の季節です。秋の植物をご一緒に堪能しませんか。以下のようにご案内申し上げます。宿泊予約等の都合もありますので、お早目のご連絡をいただくと助かります。

◎と き：2019年11月2日（土）～3日（日） 1泊2日

◎ところ：宮崎県延岡市熊野江町 熊野江神社境内 他

◎コース：【第1日目】

佐賀＝九重 IC～(国道 387・国道 442)～瀬の本高原・久住～(国道 442)～竹田～(国道 502・国道 326)～宇目(散策)～北川 IC＝須美江 IC～民宿「紺碧」

【第2日目】宿～熊野江神社(ヤッコソウ)～市振神社(ヤッコソウ)～葛原浦(カマエカズラ)～高平山(ツメレンゲ)～蒲江 IC＝日出 JCT＝佐賀大和 IC

◎経 費：約 20,000 円(旅費・宿泊費・昼食費・保険等)

◎申込み：参加を希望される方は 9 月末日まで に担当の井上英幸・上赤博文・山崎 工宛てご連絡ください。詳細な日程や集合場所等は参加者に直接連絡します。

井上 (0952-31-1593) 上赤 (090-8299-0252) 山崎 (090-7539-7872)

◎植 物： 大分県佐伯市宇目での調査

(木本) オンツツジ、ツクシヤブウツギ、コハクウンボク、アサガラ、ノグルミ、ネコノチチ、バйкаウツギ、ハルニレ、ウドカズラ、フサザクラ、アセビ

(草本) シラネセンキュウ、スズシロソウ、タニジャコウソウ、ミヤマコナスビ、ヒオウギ、オオルリソウ、ヤマドリソウ、イズノハコ、ヤマゴボウ、ノブキ、クララ、イワタバコ、オオチャルメルソウ、ツチトリモチ、タイリンアオイ

(シダ) ナチシダ、ナガサキシダ、イヌガンソク、シシラン、クサソテツ、イブキシダ

ヤッコソウ科 (Mitrastemonaceae) は被子植物に属する寄生植物の科。葉緑素を持たない全寄生植物で、森林のシイノキなどの根に寄生する。

ヤッコソウは高知県で発見され、牧野富太郎により命名された。短い地上茎に数枚の小さい葉が対生し、先に花が単生する。ヤッコソウとは大名行列の奴(やっこ)に見立てての命名。

(出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』より)

